

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

				所属課	産業振興課
1.事業名		【変更】奥日野たたらの里づくり推進事業		2.予算額	5,158,000 円
3.コスト情報		科 目	総務費	総務管理費	企画費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		4,344	5,158	報償費	90
国庫支出金		1,151	1,478	委託料	1,852
県支出金				負担金補助および交付金	3,216
その他財源					
一般財源		3,193	3,680		
4.主な予算内容		○大山山麓・日野川流域観光推進協議会負担金(3,216千円) (主な事業)ふいご祭1,100千円、謎解き宝探し550千円、刀剣等関連事業100千円等 ○【新】インパウンド向けのたたらリーフレット発行(300千円) ○たたらの里づくりAR・HP保守管理委託(1,452千円)			
5.事業の効果及び目標		「たたら」をキーワードとしたまちづくりや観光資源づくりに取り組むことにより、交流人口の増加や地域の消費拡大を目指す。			

				所属課	産業振興課
1.事業名		金持テラスひの管理		2.予算額	12,206,000 円
3.コスト情報		科 目	総務費	総務管理費	企画費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		12,608	12,206	給料	2,265
国庫支出金				需用費	3,603
県支出金				委託料	2,921
その他財源		5,045	6,128	使用料および賃借料	1,708
一般財源		7,563	6,078	その他	1,709
4.主な予算内容		○施設の管理運営および施設を拠点とした観光振興、特産品振興を行うため、会計年度任用職員(賑わいづくりコーディネーター)1名を配置する。(3,157千円) ○施設の維持管理に要する費用(光熱水費、警備、清掃、土地借上料等)(9,049千円)			
5.事業の効果及び目標		金持テラスひのの管理運営を着実にを行うことにより、まちの賑わいづくりに寄与する。また、「日野町特産品ブランド化実行委員会」と連携した特産品売場の充実を図るとともに、町公式キャラクター「しいたん」グッズの開発などを行い、日野町の魅力を広く発信する。			

				所属課	産業振興課
1.事業名		一般管理(農業委員会)		2.予算額	3,560,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	農業費	農業委員会費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		3,523	3,560	報酬	2,810
国庫支出金				費用弁償	130
県支出金		1,934	1,716	需用費	60
その他財源				委託料	476
一般財源		1,589	1,844	負担金	84
4.予算内容		○農業委員会の運営に要する経費 ・農業委員(5名)報酬(1,844千円) ・農地利用最適化推進委員(3名)報酬(965千円) ・議事録作成委託(475千円)等			
5.事業の効果及び目標		農業委員及び農地利用最適化推進委員が農地パトロール及び集落への訪問を実施することにより、農地の最適化を図ることができる。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		【変更】一般管理(農業振興)		所属課	産業振興課	
2.予算額				2.予算額	3,979,000 円	
3.コスト情報		科目		農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)		
予算額(千円)		1,804	3,979	負担金補助及び交付金 3,979		
国庫支出金						
県支出金			500			
その他財源						
一般財源		1,804	3,479			
4.主な予算内容		○そば種子補助金(30ha×1,000円/10a=300千円) ○鈴原糯の種籾生産費補助金(120千円)、鈴原糯買取り価格補助金(2,100円/30kg×1/2×100袋=105千円) ○販売野菜等種苗費補助金(1,256千円/補助率:種子1/2、苗1/3) ○海藻肥料普及補助金(2,400円×890袋×2/3=1,424千円) ○【新】地域プランに基づく農業機械購入補助金(中古農機500千円×3台×1/2=750千円)				
5.事業の効果及び目標		そばの作付を推進、耕作放棄地拡大防止を図るとともに、販売用野菜の種苗費を助成し販売することにより農家の意欲向上と生きがいづくりを図る。また、鈴原糯や海藻米を町特産品として推進するほか、令和2年度から中古農機の購入助成制度を創設し、町内での中古農機の有効活用を促進する。				

1.事業名		鳥獣被害総合対策事業		所属課	産業振興課	
2.予算額				2.予算額	6,889,000 円	
3.コスト情報		科目		農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)		
予算額(千円)		11,035	6,889	報償費 2,630		
国庫支出金				委託料 1,425		
県支出金		8,661	4,601	原材料費 2,720		
その他財源				負担金補助及び交付金 114		
一般財源		2,374	2,288			
4.主な予算内容		○イノシシ等侵入防止柵設置事業(2,720千円)別所、安原、下上菅 L=3400m ○有害鳥獣捕獲奨励金(2,630千円) イノシシ10千円×230頭、シカ10千円×30頭、ヌートリア3千円×10頭 ○有害鳥獣捕獲業務委託費(1,425千円) イノシシ等有害鳥獣駆除委託料1,330千円、クマ個体埋設・緊急捕獲委託95千円				
5.事業の効果及び目標		イノシシ等侵入防止柵設置事業において、加害獣の侵入防止や捕獲による個体数調整を行うことにより、効果的な鳥獣被害対策を推進し、農作物被害の低減を図ることができる。				

1.事業名		【変更】日野町農林振興公社運営費補助金		所属課	産業振興課	
2.予算額				2.予算額	16,230,000 円	
3.コスト情報		科目		農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)		
予算額(千円)		3,644	16,230	負担金補助及び交付金 16,230		
国庫支出金						
県支出金			5,336			
その他財源			4,057			
一般財源		3,644	6,837			
4.主な予算内容		地域プランに基づき本町の農地を守る最後の砦として機能強化を図る農林振興公社を支援する。 ○【新】事務職員(1名配置、2,520千円) ○【新】機械購入(マニアスプレッター1台4,440千円、運搬用台車1台7,730千円等) ○経営支援補助金(1,500千円)				
5.事業の効果及び目標		農林振興公社の人員体制や機械整備などを充実することにより、地域の農業者を補完する役割の強化を図ることができる。				

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		中山間地域等直接支払事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	48,203,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		48,338	48,203	需用費	213
国庫支出金				役務費	45
県支出金		36,450	36,210	負担金補助及び交付金	47,945
その他財源					
一般財源		11,888	11,993		
4.主な予算内容		荒廃農地及び遊休農地の発生を抑制し、本町の集落営農維持を図るため、各集落協定へ交付金を交付する。 34協定、協定面積280ha			
5.事業の効果及び目標		令和2年度より第5期対策となるが、高齢化等により疲弊した集落が増加傾向にあり、協定面積及び集落協定の減少が危惧されている。本事業は集落営農のみならずコミュニティ的要素も強いことから、集落組織の維持にも貢献しているため、事業を離脱する集落が無いよう推進していく。			
1.事業名		環境保全型農業直接支払対策事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	3,048,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		4,809	3,048	需用費	132
国庫支出金				負担金補助及び交付金	2,916
県支出金		2,319	2,316		
その他財源					
一般財源		2,490	732		
4.主な予算内容		農地や用水等の地域環境の保全を図るため、化学肥料低減や地球環境に配慮した循環型の農業に取り組む農家を支援する。 ○環境保全型直接支払交付金(緑肥、有機農業、堆肥を取り入れた有機農業) 取組団体:2組織 6農家(団体)			
5.事業の効果及び目標		環境保全のみならず、特別栽培米や有機農法によるそば、えごま等、作物の高付加価値化にも繋がるため、農家の所得向上も期待できる。			
1.事業名		【変更】集落営農組織支援事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	3,656,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		210	3,656	負担金補助及び交付金	3,656
国庫支出金					
県支出金			2,259		
その他財源					
一般財源		210	1,397		
4.主な予算内容		集落営農組織の機能向上を図るため、農地集積や作業受託の推進などに意欲的に取り組む集落営農組織に対して、農業機械等の購入費の助成する。 ○【新】集落営農組織支援事業補助金(3,390千円)[県1/3、町1/6、受益者1/2] コンバイン3条刈 6,780千円×1/2 受益者:下榎農機具組合 ○法面省力化支援事業負担金(266千円)[県1/2、町1/2]			
5.事業の効果及び目標		農業機械導入費助成により、集落営農組織の機能向上が図られる。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		日野郡鳥獣被害対策事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	5,262,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		5,092	5,262	給料	2,061
国庫支出金				職員手当	411
県支出金				共済費	439
その他財源				負担金補助及び交付金	2,351
一般財源		5,092	5,262		
4.主な予算内容		日野郡3町連携による鳥獣被害対策の推進を図るため、日野郡鳥獣被害対策協議会運営費及び実施隊員の人件費等を負担する。 ○協議会負担金(560千円) ○協議会職員人件費(4,702千円) チーフ1,521千円(1/3負担)、出向職員3,181千円			
5.事業の効果及び目標		進入防止柵(ワイヤーメッシュ柵、電気柵)の設置指導、鳥獣被害の実態調査、被害対策指導などの協議会職員の活動により、農作物被害等の抑制が図れる。			

  

1.事業名		担い手農地集積推進事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	2,990,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		1,168	2,990	負担金補助及び交付金 2,990	
国庫支出金					
県支出金		523	2,350		
その他財源					
一般財源		645	640		
4.予算内容		○機構集積協力金交付金(2,350千円)[国10/10] ・地域集積協力金1,600a(下榎、漆原、本郷、久住) ※10千円/10a ・経営転換協力金3件(250千円×3件) ○規模拡大促進事業交付金(8,000円/10a×8ha=640千円)			
5.事業の効果及び目標		農地の利用集積を図り、担い手の経営効率を高めるとともに、耕作放棄地の防止につながることを期待できる。			

  

1.事業名		農地中間管理事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	4,378,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		3,815	4,378	報酬	1,799
国庫支出金				職員手当等	254
県支出金				共済費	354
その他財源		3,815	4,378	報償費	1,260
一般財源				旅費等	711
4.予算内容		農地中間管理事業を推進するため、会計年度任用職員1名を雇用するとともに、農地利用最適化協力員3名の配置に要する経費である。			
5.事業の効果及び目標		中間管理事業の推進により、農地の利用集積、耕作放棄の防止を図ることができる。また、臨時職員の雇用や農地利用最適化協力員の委嘱により、農業委員会の行う集落訪問を充実させることができる。			

令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名	多面的機能支払事業		所属課	産業振興課
2.予算額				15,979,000 円
3.コスト情報	科目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)	15,980	15,979	需用費	682
国庫支出金			役務費	48
県支出金	12,164	12,164	負担金補助及び交付金	15,249
その他財源				
一般財源	3,816	3,815		
4.主な予算内容	集落機能及び地域環境の多面的機能の維持を図るため、農業生産の基礎となる農地及び農業施設並びに地域環境の保全活動に取り組む集落を支援する。 ○多面的機能支払交付金(15,249千円) 27活動組織 (農地維持活動7,705千円、共同活動1,476千円、施設の長寿命化 6,068千円)			
5.事業の効果及び目標	農地や農業用水路等の保全活動により、地域環境の多面的機能の維持が図られ、集落組織の機能向上が期待できる。			

1.事業名	特産品支援事業		所属課	産業振興課
2.予算額				4,353,000 円
3.コスト情報	科目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)	503	4,353	報償費	2,000
国庫支出金			負担金補助及び交付金	2,353
県支出金				
その他財源				
一般財源	503	4,353		
4.主な予算内容	本町の特産品開発・販売の取組推進を図るため、金持テラスひのの特産品売場の体制づくりを行うとともに、特産品ブランド化実行委員会の取り組みを支援する。 ○町特産品ブランド化実行委員会補助金(300千円) ○イベント出展料補助金(53千円) ○金持テラスひの特産品売場への地域おこし協力隊配置(4,000千円/人件費2,000千円、活動費2,000千円)			
5.事業の効果及び目標	イベントの実施や特産品出展等の支援により、町内外への特産品のPRや金持テラスひののさらなる賑わいづくりを創出することができる。			

1.事業名	【新規】畜産堆肥活用推進事業		所属課	産業振興課
2.予算額				492,000 円
3.コスト情報	科目	農林水産業費	農業費	産業振興費
項目	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)	0	492	役務費	50
国庫支出金			負担金補助及び交付金	442
県支出金		265		
その他財源				
一般財源		227		
4.主な予算内容	堆肥利用による循環型農業を取り入れる地域及び農家に対し、堆肥散布及び堆肥運搬に係る費用を助成するとともに、成分や施用効果など堆肥の有効性の検証を行う。 ○堆肥散布費補助金(事業費6千円(1t当たり)×5/6×80t=400千円) ○堆肥運搬費補助金(事業費2.5千円×5/6×20t=42千円) ○堆肥成分分析手数料(2.5千円×2回=50千円)			
5.事業の効果及び目標	堆肥利用促進により循環型農業を実践、土壌改良及び地力増進を図ることで農作物の品質向上が期待でき、主に日野町産の米ブランド力を高めることにより、農家の所得向上を図る。また、堆肥需要が高まれば畜産農家の飼養コスト削減となることから、畜産農家の経営支援となる。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

		所屬課	産業振興課
1.事業名	【新規】日野町共生の里推進加速化事業	2.予算額	300,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費 農業費 農業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)
予算額(千円)		0	300
		事業費内訳(千円)	
		負担金補助及び交付金 300	
国庫支出金			
県支出金			
その他財源			
一般財源			300
4.主な予算内容			
○共生の里推進事業補助金(300千円) 1地域当たり150千円×2地区(菅福地区、久住地区) 協定期間:令和2年度～令和4年度の3年間 事業内容:水路清掃支援、耕作放棄地再生事業、交流活動等			
5.事業の効果及び目標			
農山村と企業との協働により、農地保全と農産物の特産品化に取り組み、地域の活性化を図ることができる。			

		所屬課	産業振興課
1.事業名	【変更】畜産振興	2.予算額	10,861,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費 農業費 畜産業費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)
予算額(千円)		2,438	10,861
		事業費内訳(千円)	
		報償費 2,030	
		負担金補助及び交付金 8,830	
		繰出金 1	
国庫支出金			
県支出金		1,464	4,479
その他財源		1	1
一般財源		973	6,381
4.主な予算内容			
優良な血統を有する母牛の導入及び保留を推進するとともに、畜産業の人材育成・確保を図るため地域おこし協力隊員を受け入れる。 ○鳥取県和牛総合対策事業(6,719千円)[県1/3、町1/6、受益者1/2] 増頭予定数:11頭 ○【新】地域おこし協力隊員1名配置(4,000千円/報償費2,000千円、活動費2,000千円)			
5.事業の効果及び目標			
経営規模拡大を目指す畜産農家を支援するための導入費用の補助により、畜産振興を図るとともに、地域おこし協力隊を受け入れ、畜産業の将来の担い手として3年後の就農を目指す。			

		所屬課	産業振興課
1.事業名	しっかり守る農林基盤交付金事業	2.予算額	6,327,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費 農業費 農地費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)
予算額(千円)		10,903	6,327
		事業費内訳(千円)	
		委託料 600	
		工事請負費 3,400	
		負担金補助及び交付金 2,327	
国庫支出金			
県支出金		5,485	3,450
その他財源			800
一般財源		5,418	2,077
4.主な予算内容			
○町直営事業(4,000千円)[県1/2、町3/10、受益者1/5] 本郷・小河内水路改修(設計600千円、工事請負費3,400千円) ○農業施設改修事業費補助金(2,320千円)[県1/2、町3/10、受益者1/5] 中菅地区水路改修:900千円×4/5 荒神原地区水路改修 1,000千円×4/5 榎市地区水路改修:1,000千円×4/5			
5.事業の効果及び目標			
農業生産の基礎である農業施設の補修及び改修に係る事業費を助成することにより、農家の維持管理労力の低減を図るとともに、本町の農地を維持、保全する。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

				所属課	産業振興課
1.事業名		【変更】農業水路等長寿命化・防災減災事業		2.予算額	6,505,000 円
3.コスト情報		科 目		農業費	農地費
		農林水産業費		事業費内訳(千円)	
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)		
予算額(千円)		4,004	6,505	委託料	1,500
国庫支出金				工事請負費	5,000
県支出金		2,800	5,000	負担金補助及び交付金	5
その他財源		600	750		
一般財源		604	755		
4.主な予算内容		ため池法制定により(R1年7月制定)、重要ため池に新たに指定された3箇所のため池について、ハザードマップを作成する。また、地域の利水環境の改善を図るため、檜原地区水路改修工事を行う。 ○【新】重要ため池ハザードマップ作成委託費(1,500千円) 細越谷、よし池、岩屋池 ○檜原地区水路改修工事(5,000千円)[国55%、県15%、町15%、受益者15%] L=50m			
5.事業の効果及び目標		ハザードマップ作成により、有事の避難行動等を地域住民に周知することにより、地域の安全が図られる。また、檜原地区の水路改修について、近年多数発生しているゲリラ豪雨等の被災リスクを大きく低減することができ、地域の利水環境が図られる。			

				所属課	産業振興課
1.事業名		【変更】交流促進施設管理		2.予算額	16,255,000 円
3.コスト情報		科 目		農業費	山村振興費
		農林水産業費		事業費内訳(千円)	
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)		
予算額(千円)		11,353	16,255	需用費	420
国庫支出金				役務費	62
県支出金				委託料	12,000
その他財源			2,000	工事請負費	3,000
一般財源		11,353	14,255	その他	773
4.主な予算内容		日野町交流センター「リバーサイドひの」の管理運営経費である。 ○指定管理料12,000千円 ○【新】和室の洋室化・個室化への改修等経費(3,467千円) 1階10畳和室部屋を個室2部屋に改修(工事請負費3,000千円、ベッド等の備品467千円) ○計画的修繕費・備品購入費(467千円)宿直室エアコン、厨房手洗器センサー交換等			
5.事業の効果及び目標		日野町交流センターの適正な管理運営を行えるほか、和室の洋室化・個室化に改築することで、インバウンドを含む宿泊需要を町内外から取り込み、施設の利用促進を図ることができる。			

				所属課	産業振興課
1.事業名		【変更】一般管理(林業総務)		2.予算額	1,911,000 円
3.コスト情報		科 目		林業費	林業振興費
		農林水産業費		事業費内訳(千円)	
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)		
予算額(千円)		1,813	1,911	報償費	8
国庫支出金				需用費	1,020
県支出金				委託料	638
その他財源		709		使用料	165
一般財源		1,104	1,911	負担金補助及び交付金	80
4.主な予算内容		○【新】林地台帳システム更新委託費(550千円) ○【新】森林土木設計積算システム追加設定業務委託費(88千円) ○森林クラウドシステム使用料(165千円) ○林道修繕費(1,000千円)林道井ノ原線、林道大井呑線、林道朝刈線			
5.事業の効果及び目標		森林の所有権移転及び地籍調査の成果などを毎年更新することで、林地台帳システムを最新の状態に保ち、森林の土地の集約化に活かすことができる。また、使用の見込まれる林道の修繕を行い、安全通行を確保することができる。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

		所属課	産業振興課
1.事業名	森林整備地域活動支援事業	2.予算額	2,000,000 円
3.コスト情報		科目	農林水産業費 林業費 林業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)
予算額(千円)		2,500	2,000
		事業費内訳(千円)	
国庫支出金			交付金 2,000
県支出金		1,875	1,500
その他財源			
一般財源		625	500
4.主な予算内容		森林の土地集約化を図り一体的な施業を実現するため、森林経営計画作成のために森林所有者の同意取り付けを行う林業経営体に対して、必要な経費を助成する。 8,000円/ha × 250ha = 2,000千円(国1/2、県1/4、町1/4)	
5.事業の効果及び目標		林業事業体がまとまった面積の施業同意を取得することで、効率的で低コストな森林整備を促進することができる。	

		所属課	産業振興課
1.事業名	町行造林事業	2.予算額	11,613,000 円
3.コスト情報		科目	農林水産業費 林業費 林業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)
予算額(千円)		12,412	11,613
		事業費内訳(千円)	
国庫支出金			委託料 11,613
県支出金		6,613	7,045
その他財源			
一般財源		5,799	4,568
4.主な予算内容		町有林の適正な管理のために行う間伐に要する経費である。 <予定地> 津地大谷山(搬出間伐8ha、作業道作設1,000m)	
5.事業の効果及び目標		町有林の森林経営を行うとともに、森林の持つ公益性の高度発揮に寄与する。	

		所属課	産業振興課
1.事業名	【変更】しいたけ生産振興対策事業	2.予算額	4,570,000 円
3.コスト情報		科目	農林水産業費 林業費 林業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)
予算額(千円)		4,000	4,570
		事業費内訳(千円)	
国庫支出金			報償費 2,000
県支出金			負担金補助及び交付金 2,570
その他財源			
一般財源		4,000	4,000
4.主な予算内容		○地域おこし協力隊(しいたけ研修生1名)の受け入れ(4,000千円) 報償金2,000千円、活動費2,000千円 ○【新】きのこ王国とっとり推進事業(作業道開設)(570千円) 椎茸原木伐採とその搬出のための本郷地区作業道開設への補助(国県100%)	
5.事業の効果及び目標		高齢化の進む町内しいたけ生産農家の基盤継承を図るため、若者の移住定住を推進し、原木しいたけの生産量及び生産者仲間の増加を図る。また、作業道開設を支援することにより、日野町椎茸生産組合への安定的な原木供給を実現する。	



## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		間伐材搬出促進事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	2,500,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	林業費	林業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		3,500	2,500	負担金補助及び交付金 2,500	
国庫支出金					
県支出金					
その他財源		3,500	2,500		
一般財源					
4.主な予算内容		本町の森林資源の有効利用を促進するため、林業事業体に対して間伐材搬出材積に応じた補助金を助成する。 $1,000\text{円}/\text{m}^3 \times 2,500\text{m}^3 = 2,500\text{千円}$			
5.事業の効果及び目標		間伐施業によって森林所有者が得られる山林所得を増加させることができ、小規模零細森林所有者の施業集約化への参加意欲の向上を図るとともに、林業事業体が施業集約化にかかる労力と時間の軽減を図ることができる。			

1.事業名		【変更】林業再生事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	59,350,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	林業費	林業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		26,500	59,350	委託料 12,625	
国庫支出金				工事請負費 37,875	
県支出金		26,500	59,350	負担金補助及び交付金 8,850	
その他財源					
一般財源					
4.主な予算内容		○金持朝刈1号線作業道拡幅工事(40,500千円)[国10/10]林業専用道の作設1,500m ○【新】津地大谷2号線補強工事(10,000千円)[国10/10]コンクリート舗装200m ○【新】林業機械導入支援補助金(8,850千円)[国3/10、森林組合7/10] $\text{ハーベスター}(1\text{台}) \times 29,500\text{千円} \times 3/10 = 8,850\text{千円}$			
5.事業の効果及び目標		次期、町行造林予定地である金持朝刈1号線の基盤整備を図るとともに、劣化の進んだ津地大谷2号線を改良復旧することで、長寿命化を図ることができる。また、高性能林業機械の導入支援により、林業事業体の施業の効率化を促進することができる。			

1.事業名		【新規】森林環境税関連事業		所属課	産業振興課
				2.予算額	3,000,000 円
3.コスト情報		科 目	農林水産業費	林業費	林業振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		0	3,000	委託料 3,000	
国庫支出金					
県支出金					
その他財源			3,000		
一般財源					
4.主な予算内容		新たな森林管理制度により町が主体となって森林の土地集約化を図るため、意向調査の実施及び集積計画の作成を行う。 ○森林経営管理制度意向調査委託費(1,000千円) 貝原地区:人工林50ha ○集積計画作成業務委託費(2,000千円) 貝原地区:人工林40ha			
5.事業の効果及び目標		意向調査により、町に森林経営を委ねたいと希望される森林所有者の土地を預かり、まとまった面積の集積施業計画を森林所有者へ提案できるとともに、次年度以降、手つかずの森林の整備を進めることができる。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		【変更】一般管理(商工総務)		所属課	産業振興課
2.予算額				5,871,000 円	
3.コスト情報		科目	商工費	商工費	商工総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		4,008	5,871	負担金補助及び交付金 5,871	
国庫支出金					
県支出金					
その他財源					
一般財源		4,008	5,871		
4.主な予算内容					
○【新】日野町商工会振興事業補助金(3,500千円) 経営支援事業600千円、賑わい創出事業800千円、消費喚起事業850千円、観光振興事業1,250千円 ○小規模事業者経営貸付資金利子補助金(266千円) ○商品力魅力アップ支援事業補助金(1,600千円) ○創業等支援事業補助金(500千円)					
5.事業の効果及び目標					
スタンプラリー事業や福よせ雑事業などの商工会の取組を引き続き支援することに加え、商工会ビジョンに基づく新たな商工会の観光振興事業への取組を支援することで、さらなる地域活性化を図ることができる。					

1.事業名		消費者行政活性化事業		所属課	産業振興課
2.予算額				512,000 円	
3.コスト情報		科目	商工費	商工費	商工総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		639	512	需用費 90 委託料 422	
国庫支出金					
県支出金		300	250		
その他財源					
一般財源		339	262		
4.主な予算内容					
消費者被害を防ぐために、消費生活相談業務を行うとともに、啓発や情報発信などに取り組む。 ○NPO法人への相談業務委託費(422千円) ○啓発用グッズ購入費、印刷製本費(90千円)					
5.事業の効果及び目標					
消費生活相談窓口で定期的に相談を受けたり、集落に出掛けて積極的に啓発活動を行い最新情報を提供することにより、巧妙化する詐欺被害の防止を図る。					

1.事業名		【変更】観光一般管理		所属課	産業振興課
2.予算額				8,958,000 円	
3.コスト情報		科目	商工費	商工費	観光費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		8,686	8,958	報償費 193 需用費 678 委託料 3,386 工事請負費 1,133 その他 3,568	
国庫支出金					
県支出金					
その他財源		4,233	3,931		
一般財源		4,453	5,027		
4.主な予算内容					
○町内の観光施設等の維持管理のための光熱水費及び委託料(680千円) ○宝仏山登山道整備等を行っているごうぎんすぎの子会への支援(193千円) ○観光案内板の作成費・設置費(根雨まちなか数か所、3,000千円)。 ○【新】鵜の池公園外トイレ及び湖畔東屋の解体撤去費(1,133千円)。					
5.事業の効果及び目標					
観光の専門員を配置し、観光客や旅行者の対応をはじめ、町内の観光関係者等との連絡を密にし、観光面での日野町の発展に寄与する。また、観光施設・公園施設の適正な管理により、明るく清潔な環境の下、来訪者を迎え入れることができることから、交流人口の増加、消費の拡大につながる。					

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

				所属課	産業振興課
1.事業名		滝山公園復活プロジェクト		2.予算額	2,000,000 円
3.コスト情報		科 目	商工費	商工費	観光費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		2,500	2,000	委託料	2,000
国庫支出金					
県支出金					
その他財源					
一般財源		2,500	2,000		
4.主な予算内容		町民や観光客が憩いの場として訪れてもらえるよう、滝山公園の維持管理のための下刈り、剪定を行う経費である。			
5.事業の効果及び目標		下刈りを行うことによって、観光客が歩く花見ルートของ安全性と快適性を確保するとともに、ツツジまわりの雑草を取り除き、剪定を行うことでツツジの開花状況の改善を図ることができる。			

				所属課	産業振興課
1.事業名		【新規】奥日野星空プロジェクト		2.予算額	175,000 円
3.コスト情報		科 目	商工費	商工費	観光費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		0	175	報償費	40
国庫支出金				旅費	25
県支出金				需用費	60
その他財源				備品購入費	50
一般財源			175		
4.主な予算内容		日野町の自然環境を生かした観光資源PRのため、滝山公園で「星空観望会」を開催する。(実施時期)7月または8月 (主な経費)講師謝金・旅費65千円、チラシ作成30千円、缶バッジ作成機購入50千円			
5.事業の効果及び目標		空気が澄み夜間の明かりが少ない、天体観測に最適な日野町の魅力を町内外にPRし、昼間だけでなく新しい観光需要の掘り起こしと交流人口の拡大が期待できる。			

				所属課	産業振興課
1.事業名		【新規】インバウンド観光推進事業		2.予算額	300,000 円
3.コスト情報		科 目	商工費	商工費	観光費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		0	300	需用費	300
国庫支出金					
県支出金					
その他財源					
一般財源			300		
4.主な予算内容		インバウンド観光の推進を図るため、本町の魅力を発信や誘客プロモーション等に活用する英語版の町内観光リーフレットを作成する。 ○観光リーフレット作成費(300千円)英語版1,000部 根雨駅や近隣主要駅、米子鬼太郎空港等に配架するとともに、山陰インバウンド機構が行うプロモーションツールなどとして活用。			
5.事業の効果及び目標		英語版の観光リーフレットの発行により、山陰の田舎観光等に興味のある外国人に旅の情報を発信することができ、町の交流人口の増につながる。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		【新規】JR根雨駅観光活用事業	所属課	産業振興課
2.予算額		470,000 円		
3.コスト情報		科目	商工費	観光費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)
予算額(千円)		0	470	報償費 180
国庫支出金				需用費 230
県支出金				備品購入費 60
その他財源				
一般財源			470	
4.主な予算内容		JR西日本「WEST EXPRESS銀河」の乗客に対する町特産品販売や観光PRなどのおもてなしに要する経費である。 (経費内訳) 歓迎イベント郷土芸能等アトラクション謝礼180千円、消耗品50千円、チラシ・横断幕・のぼり印刷180千円、特産品販売用備品60千円		
5.事業の効果及び目標		「銀河」停車時間中の乗客への各種おもてなしにより本町の魅力を発信することは、観光目的で再び本町を訪れる動機付けとなることが期待され、将来的な観光誘客につながる。		
1.事業名		下榎隣保館管理運営	所属課	教育委員会
2.予算額		1,204,000 円		
3.コスト情報		科目	民生費	社会福祉費 社会福祉施設費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)
予算額(千円)		805	1,204	報酬 18
国庫支出金				報償費 15
県支出金		590	394	需用費 779
その他財源			1	役務費 229
一般財源		215	809	その他 163
4.主な予算内容		隣保館運営審議会委員報酬及び解放文化祭にかかる需用費、隣保館の施設維持経費を計上する。隣保館だよりなど隣保館の事業費も併せて計上する。		
5.事業の効果及び目標		隣保館運営審議会を開催し、今年度の事業内容や前年度の事業実績について検証し事業の見直しにつなげる。実行委員会で解放文化祭の内容を協議し交流を目的に広く理解を得られるよう啓発に努める。そのほかにも部落差別をはじめとするあらゆる差別撤廃に向けて事業を展開し啓発に努める。		
1.事業名		保育所会計年度任用職員	所属課	教育委員会
2.予算額		26,910,000 円		
3.コスト情報		科目	民生費	児童福祉費 児童福祉総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)
予算額(千円)			26,910	給料 17,114
国庫支出金				職員手当等 3,982
県支出金		815		共済費 3,799
その他財源				報酬 1,895
一般財源			26,095	旅費 120
4.主な予算内容		会計年度任用職員として保育士4人と、調理員4人を雇用する。新たに栄養士を雇用し、献立作成・材料手配・調理指導を行う。		
5.事業の効果及び目標		適正な人員配置により、安心・安全な保育を提供できる。栄養士の配置により、献立作成、調理管理を充実させることができる。調理員を4人体制にすることで、離乳食やアレルギー対応食にもスムーズに対応でき、給食を安定して提供できる		

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		所属課		教育委員会
子育て支援おひさまひろば事業				5,873,000 円
3.コスト情報		科目		民生費
				児童福祉費 児童福祉総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)
予算額(千円)		5,362	5,873	給料 2,187
国庫支出金		1,305	1,674	報酬 1,903
県支出金		1,305	1,674	共済費 809
その他財源		22	22	職員手当等 735
一般財源		2,730	2,503	その他 239
4.主な予算内容		担当保育士及び子育て支援員の人件費と親子クッキング・研修会等の事業に係る経費を計上する。		
5.事業の効果及び目標		土日・祝日、休園日を除き開所することで、未就園児親子等の交流の場が増え、子育て支援につながる。未就園児の自宅訪問を行うことで保護者との関係性を築き、保護者の悩みを解決するなどの支援を行う。		

1.事業名		所属課		教育委員会
病児・病後児保育事業				3,633,000 円
3.コスト情報		科目		民生費
				児童福祉費 児童福祉総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)
予算額(千円)		3,231	3,633	給料 2,187
国庫支出金		827	1,102	職員手当等 481
県支出金		827	1,102	共済費 449
その他財源		12	18	報酬 313
一般財源		1,565	1,411	その他 203
4.主な予算内容		担当保育士の人件費、及び日野病院への委託料・使用料を計上する。		
5.事業の効果及び目標		病気にかかっていたり、病気の回復期であって集団保育が困難な児童を病児・病後児保育室で預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援する。昨年度は開所日数を年24日としていたが、令和2年度は36日に増やし、より支援を充実させる。		

1.事業名		所属課		教育委員会
保小中一貫教育				23,305,000 円
3.コスト情報		科目		教育費
				教育総務費 事務局費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)
予算額(千円)		24,252	23,305	報酬 2,496
国庫支出金				給料 4,121
県支出金		2,383	2,772	報償費 3,743
その他財源		13,861	14,657	委託料 8,699
一般財源		8,008	5,876	その他 4,246
4.主な予算内容		0歳から15歳までの15年間を見通した一貫教育推進事業に必要となる予算を計上。図書館司書・スクールソーシャルワーカー等の人件費、標準学力調査費用、コミュニティスクール推進に係る学校運営協議会委員謝金とディレクター活動謝金、英語教室講師謝金、デジタル教材「やるKey」利用料、新入学児童ナップランド及び英語指導助手及びICT支援員の委託料等を計上する。		
5.事業の効果及び目標		コミュニティ・スクールにより、将来の地域を担う人材育成、学校を核とした地域づくりを推進することができる。またスクールソーシャルワーカーを配置することで、児童生徒の活動支援の充実、学校と家庭をつないだ問題解決促進が図られる。さらに、ICT支援員を配置することで、ICTを活用した授業等が充実し、児童の学習意欲と学力の向上を図ることができる。英語教室を継続して開設することで、児童生徒の英語力やコミュニケーション能力の向上が図られる。		

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		一般管理(根雨小)		所属課	教育委員会
2.予算額				17,762,000 円	
3.コスト情報		科目		教育費	小学校費 学校管理費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		16,873	17,762	報酬	1,530
国庫支出金				需用費	4,686
県支出金				工事請負費	3,575
その他財源		5,603	5,603	負担金、補助及び交付金	5,000
一般財源		11,270	12,159	その他	2,971
4.主な予算内容		根雨小学校の施設等維持管理運営に係る費用として、消耗品費・印刷製本費・光熱水費・通信運搬費・修繕料・施設営繕材料費等を計上し、管理・運営する。バリアフリー対応のための体育館手摺付きスロープ設置工事費を計上。また、複式学級解消のための協力金を計上する。			
5.事業の効果及び目標		老朽化した設備を点検・修繕することで、安全で快適な学校生活のための環境整備を図る。体育館に手摺付きスロープを設置し、避難所として活用する際などのバリアフリー対応ができる。また、複式学級を解消することで、児童の発達段階にあわせた教育課程による学習を展開し、学力の定着を図ることができる。			

1.事業名		一般管理(黒坂小)		所属課	教育委員会
2.予算額				14,326,000 円	
3.コスト情報		科目		教育費	小学校費 学校管理費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		17,468	14,326	報酬	1,530
国庫支出金				需用費	4,367
県支出金				使用料及び賃借料他	1,075
その他財源		5,603	5,603	負担金、補助及び交付金	5,000
一般財源		11,865	8,723	その他	2,354
4.主な予算内容		黒坂小学校の施設等維持管理運営に係る費用として、消耗品費・印刷製本費・光熱水費・通信運搬費・修繕料・施設営繕材料費、借地料等を計上し、管理・運営する。また、複式学級解消のための協力金を計上する。			
5.事業の効果及び目標		老朽化した設備を点検・修繕することで、安全で快適な学校生活のための環境整備を図る。また、複式学級を1つ解消することで、児童の発達段階にあわせた教育課程による学習を展開し、学力の定着を図ることができる。			

1.事業名		教育振興(根雨小)		所属課	教育委員会
2.予算額				3,609,000 円	
3.コスト情報		科目		教育費	小学校費 教育振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		5,459	3,609	需用費	2,719
国庫支出金				委託料	449
県支出金				負担金、補助及び交付金	370
その他財源				報償費	52
一般財源		5,459	3,609	使用料及び賃借料	19
4.主な予算内容		根雨小学校の児童の教育活動にかかる経費を計上し、保護者負担の軽減と学校教育の充実を図る。令和2年度は、教科書改訂に伴う教師用教科書・指導書等の購入費用、修学旅行費補助金を計上。			
5.事業の効果及び目標		地域の人々や専門家との交流を通して、児童の社会性を養うことができる。また、児童の通学費補助や修学旅行費用の補助により、保護者負担の軽減を図る。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		教育振興(黒坂小)		所属課	教育委員会
2.予算額		3,669,000 円			
3.コスト情報		科目	教育費	小学校費	教育振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		4,700	3,669	需用費	3,012
国庫支出金				委託料	502
県支出金				負担金、補助及び交付金	86
その他財源				報償費	39
一般財源		4,700	3,669	その他	30
4.主な予算内容		黒坂小学校の児童の教育活動にかかる経費を計上し、保護者負担の軽減と学校教育の充実を図る。令和2年度は、教科書改訂に伴う教師用教科書・指導書等の購入費用、修学旅行費補助金を計上。			
5.事業の効果及び目標		学校の特色を生かした教育により、地元を愛し誇りを持つ児童を育てるとともに、伝統的なものを受け継ぎ、表現・発表することにより個々の能力を伸ばすことができる。また、児童の通学費補助や修学旅行費用を補助することで、保護者負担の軽減を図る。			
1.事業名		中学校一般管理		所属課	教育委員会
2.予算額		12,224,000 円			
3.コスト情報		科目	教育費	中学校費	学校管理費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)		15,843	12,224	報酬	3,626
国庫支出金				需用費	4,409
県支出金				役務費	1,004
その他財源		671	669	共済費	782
一般財源		15,172	11,555	その他	2,403
4.主な予算内容		生徒の健康管理・増進を図るとともに、学校施設の安全な維持管理を実施する。図書館司書、学習支援員設置に係る人件費を計上する。			
5.事業の効果及び目標		老朽化している施設設備の修繕等により、円滑な学校施設の管理・学校運営および安全・安心な環境整備が図られる。図書館司書の配置により図書館教育を推進するとともに、学習支援員の配置により学習体制の支援強化をし、生徒の学力向上を図っていく。			
1.事業名		教育振興一般管理		所属課	教育委員会
2.予算額		5,375,000 円			
3.コスト情報		科目	教育費	中学校費	教育振興費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		5,106	5,375	需用費	950
国庫支出金		51	158	委託料	1,212
県支出金				負担金、補助及び交付金	1,613
その他財源				扶助費	1,278
一般財源		5,055	5,217	その他	322
4.主な予算内容		中学校の生徒の教育活動にかかる経費を計上し、保護者負担の軽減と学校教育の充実を図る。文化芸術事業として芸術(音楽)鑑賞教室公演委託料、及び体操マット、ロイター踏切板等の備品購入費を計上する。また令和2年度から修学旅行費補助金を計上。			
5.事業の効果及び目標		学校の特色を生かした教育を充実させることにより、ふるさとを愛し誇りを持つ生徒を育てることができる。あわせて、伝統を受け継ぎ、表現・発表することにより個々の能力を伸ばすことができる。また、生徒の通学費補助や修学旅行費用を補助することで、保護者負担の軽減を図る。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		放課後子ども教室推進事業		所属課	教育委員会
2.予算額				7,233,000 円	
3.コスト情報		科目		教育費	社会教育費 社会教育総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		5,903	7,233	報償金	6,923
国庫支出金				需用費	208
県支出金		2,890	3,840	役務費	102
その他財源		440	535		
一般財源		2,573	2,858		
4.主な予算内容		<p>学校を核とした地域づくりを進める地域学校協働活動の1つの事業として行う。家庭の都合等で帰宅しても保護者不在などの児童を中心に利用してもらえるよう計画する。夏休み子ども教室、冬休み子ども教室を引き続き開催する。また、新規で春休み子ども教室(3月中)を開催する。</p>			
5.事業の効果及び目標		<p>地域の人のサポートにより、児童が安心して放課後や長期休業期間を過ごすことができる。下校時までは宿題や室内で出来る遊びを通じて学年を越えて交流する。長期休業中には、体験教室などを実施し、児童の体験を増やすことができる。</p>			
1.事業名		学校支援地域本部事業		所属課	教育委員会
2.予算額				1,188,000 円	
3.コスト情報		科目		教育費	社会教育費 社会教育総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		955	1,188	報償費	988
国庫支出金				旅費	75
県支出金		539	1,012	需用費	100
その他財源				役務費	25
一般財源		416	176		
4.主な予算内容		<p>学校を核とした地域づくりを進める地域学校協働活動の1つの事業として行う。学校と地域ボランティアとの連絡調整及び活動推進のため、地域学校協働活動推進員を配置する。また、地域学校協働活動の充実のための運営委員謝金を計上する。</p>			
5.事業の効果及び目標		<p>コミュニティ・スクールと一体的に地域学校協働活動を推進することで、社会総がかりでの教育を実現し、複雑化、多様化する学校課題を解決するとともに、未来を担う子どもたちを豊かに育むことができる。</p>			
1.事業名		日野高校魅力向上事業		所属課	教育委員会
2.予算額				4,806,000 円	
3.コスト情報		科目		教育費	社会教育費 社会教育総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		7,647	4,806	給料	2,415
国庫支出金				職員手当等	514
県支出金				共済費	498
その他財源		2,596	336	負担金、補助及び交付金	324
一般財源		5,051	4,470	その他	1,055
4.主な予算内容		<p>日野町単町でコーディネータを1名配置する。報償費、旅費、需用費、役務費、賃借料等、科目によってはその一部を日野郡3町で3等分し負担する。</p>			
5.事業の効果及び目標		<p>日野高校、日野郡3町、鳥取県、及び地域が連携し、日野高校の魅力や活力を高めるとともに、日野郡3町の活性化に資することを目的に設置した日野高校魅力向上推進協議会を核とし、目的達成を目指す。</p>			



## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		高等学校等通学支援事業		所属課	教育委員会
2.予算額		2,066,000 円			
3.コスト情報		科目	教育費	社会教育費	社会教育総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)			2,066	負担金、補助及び交付金 2,066	
国庫支出金					
県支出金			801		
その他財源					
一般財源			1,265		
4.主な予算内容		県内の高等学校等へ通学する者に通学費を助成する。月額実費負担額に対し、6,000円(日野高校生は1,500円)を超えた額を補助する。			
5.事業の効果及び目標		通学費用を理由に、高等学校等で希望する学びをあきらめず、自らの進路を切り拓くことができる。また、定住維持、移住促進並びに公共交通機関維持に資することも期待できる。			
1.事業名		高校生等修学支援事業		所属課	教育委員会
2.予算額		2,000,000 円			
3.コスト情報		科目	教育費	社会教育費	社会教育総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		1,875	2,000	負担金、補助及び交付金 2,000	
国庫支出金					
県支出金					
その他財源		700	2,000		
一般財源		1,175			
4.主な予算内容		日野町在住または入寮等により一時的に町外に住んでいる高等学校等1年生から3年生の保護者に、年額25,000円の奨学金を給付する。 対象80名(想定)			
5.事業の効果及び目標		高等学校等へ通学する生徒へ奨学金を給付することにより、経済的事情等により進学、修学に支障をきたすことなく、自らの適性に合った進路を選択し、意欲的に学業に専念できる。			
1.事業名		ふるさと教育推進事業		所属課	教育委員会
2.予算額		7,234,000 円			
3.コスト情報		科目	教育費	社会教育費	社会教育総務費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)			7,234	給料 1,922	
国庫支出金				職員手当等 444	
県支出金				共済費 445	
その他財源			4,934	旅費 154	
一般財源			2,300	負担金、補助及び交付金 4,269	
4.主な予算内容		公設塾の講師を各町1名ずつ、各町ごとに雇用する。その他の事業に係る経費については、日野郡3町で3等分し、負担する。日野郡3町で、ふるさと教育推進コーディネータを雇用し、事務局である江府町に配置。コーディネータにかかる費用についても、日野郡3町で3分割し、負担する。(事務局:江府町へ負担金として納入)			
5.事業の効果及び目標		日野郡3町で立ち上げたふるさと教育推進協議会は、日野郡における青少年に郷土のよさを伝え、将来ふるさとに貢献できる人材を育てるために、関係機関が連携してふるさと教育を推進することを目的とする。その事業の一つとして、日野郡3町公設塾を設置する。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		一般管理(公民館)		所属課	教育委員会
				2.予算額	14,452,000 円
3.コスト情報		科 目	教育費	社会教育費	公民館費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		38,680	14,452	給料	6,328
国庫支出金				需用費	2,799
県支出金				委託料	1,482
その他財源		25,219	220	職員手当等	1,409
一般財源		13,461	14,232	その他	2,434
4.主な予算内容		公民館の維持管理経費に係る費用として、人件費、消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料、通信運搬費、委託料、借地料等計上し、管理・運営する。			
5.事業の効果及び目標		社会教育の拠点としての活用が図れる。施設の利便性を保持し、住民サービスの向上を図るとともに、避難所としての機能維持を図れる。			

1.事業名		公民館学習		所属課	教育委員会
				2.予算額	838,000 円
3.コスト情報		科 目	教育費	社会教育費	公民館費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		1,414	838	報償費	619
国庫支出金				需用費	89
県支出金				役務費	30
その他財源				負担金補助及び交付金	100
一般財源		1,414	838		
4.主な予算内容		公民館学習(体験教室、おしどり学園、出前公民館)及び公民館まつりなどの講師謝金や講座開設に伴う消耗品費等を計上する。			
5.事業の効果及び目標		公民館で学習する人や運営に携わっている関係者の生きがいに役立っている。			

1.事業名		文化財保護一般管理		所属課	教育委員会
				2.予算額	6,602,000 円
3.コスト情報		科 目	教育費	社会教育費	文化財保護費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		504	6,602	報酬	96
国庫支出金		0	0	旅費	283
県支出金		0	2,321	委託料	1,000
その他財源		0	0	負担金補助及び交付金	5,223
一般財源		504	4,281		
4.主な予算内容		都合山たたら跡の関連施設である溜池の追加指定に向け、分筆測量を実施。文化財保存活用地域計画策定委員の報酬を計上。県指定文化財近藤家住宅の自動火災報知設備設置費用を計上。			
5.事業の効果及び目標		県指定史跡都合山たたら跡の重要な関連施設の溜池保存を図る。文化財保存活用地域計画の策定にとりかかり、地域一体で文化財の保存・活用できるような体制を整える。県指定文化財近藤家住宅に自動火災報知設備を設置、地域の貴重な文化財の防災力を高める。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

1.事業名		文化センター管理		所属課	教育委員会
3.コスト情報		科目	教育費	社会教育費	文化センター費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		17,259	17,524	給料	3,982
国庫支出金				需用費	4,615
県支出金				委託料	4,149
その他財源		200	200	工事請負費	2,585
一般財源		17,059	17,324	その他	2,193
4.主な予算内容		文化センター2階女子トイレの洋式個数を増やすため、改修工事の予算を計上する。また、経年劣化による緊急一般修繕等、維持管理に係る費用を計上する。			
5.事業の効果及び目標		修繕及び改修等により、施設の長寿命化を計るとともに、町民や利用者にとって利便性の良い場所、各種活動の拠点となるよう活用を推進する。			

1.事業名		ホール「森の音楽隊」運営		所属課	教育委員会
3.コスト情報		科目	教育費	社会教育費	文化センター費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		1,311	2,810	報償費	52
国庫支出金				需用費	88
県支出金		150	150	委託料	1,562
その他財源		750	1,421	負担金補助及び交付金	1,073
一般財源		411	1,239	その他	35
4.主な予算内容		長年の活動から、町の文化振興の一翼を担う存在となっている町民ミュージカルとアートスタート事業に対する補助経費を計上する。主催事業は、町民ミュージカルにゲスト出演し、単独で本町でも2度公演していずれも好評を博した結成30周年となる「あすか組」の和太鼓公演を実施する。また、「みんなの音楽祭」も開催する。どちらも開館25周年記念の公演とする。			
5.事業の効果及び目標		開館20周年記念として開催した「みんなの音楽祭」から5年間の間、音楽文化の育成・拡大を図るためワークショップも開催するなど、今年度を見据えた活動をしてきたことから、その成果を発表する場を設け、文化振興の拡充の機会を増やすことができる。乳幼児から高齢者まで、プロ等の生の芸術を見聞する機会をつくることにより、生きがいづくりや地域の活性化を図る。			

1.事業名		図書館一般管理		所属課	教育委員会
3.コスト情報		科目	教育費	社会教育費	図書館費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)	事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		14,063	15,105	給料	4,475
国庫支出金				職員手当等	976
県支出金				使用料及び賃借料	2,685
その他財源		450	420	備品購入費	3,755
一般財源		13,613	14,685	その他	3,214
4.主な予算内容		定着しつつある、町じゅう図書館事業(おでかけ図書館として出前貸出等、よらいや図書館)の継続を計るため、図書購入費を計上する。また、図書館情報システム(町図書館、小中3校)更新にかかる費用を計上する。大活字本やサビエ図書館などを活用し、利用者にあったサービスを提供する。			
5.事業の効果及び目標		利用者のニーズにあった多様なサービスを提供すること、また図書館を利用したことがない人にも図書館を周知する機会を増やすことで、図書館や本に親しみを持ってもらう。「第3次日野町子どもの読書推進計画」の策定に着手することから、現行での計画と現状の突合を行い、町子どもの読書推進委員とともに読書環境について検討する。			

## 令和2年度当初予算 一般会計 主な事業

		所属課	教育委員会
1.事業名		一般管理(学校給食)	
		2.予算額	20,663,000 円
3.コスト情報		科目	教育費
		保健体育費	学校給食費
項目	年度	令和元年度(予算現額)	令和2年度(当初)
		事業費内訳(千円)	
予算額(千円)		28,314	20,663
国庫支出金			需用費 3,823
県支出金			役務費 1,037
その他財源			委託料 14,850
一般財源		28,314	20,663
			使用料及び賃借料 77
			負担金、補助及び交付金 876
4.主な予算内容		給食センターの調理・配送業務委託料等、管理運営するための費用を計上する。 また、保護者の経済的負担の軽減のために、米飯代金を補助する。	
5.事業の効果及び目標		調理を業者に委託することで安全で安心な学校給食の実施ができる。また、米飯補助により保護者の経済的負担を軽減することができる。	